

■こたえ

一 いち

1

い

2

お

3

か

4

す

5

と

6

ぬ

7

め

8

や

9

り

10

ん

二 に

1

うた(を)

うたう。

2

かさ(を)

さす。

3

おし(を)

つかまえる。

4

でんわ(を)

かける。

5

しんぶん(を)

よむ。

6

かきごおり(を)

たべる。

7

ぎゅうにゅう(を)

のむ。

8

じてんしゃ(に)

のる。

■考え方
かんが かんが

ぶんを かく ときには、ぶんの おわりに まる「。」を
つける ことが たいせつ です。

とりくんでみよう!

えを みて、
つくりましょう。

□に ひらがなを かいて ことばを

1



おじ



さん

2



おば



さん

こたえ

お
お
い
え

一学期サポート問題（第二回）国語 小二 【児童用】

■ 答え

一 1 イ↓ア↓エ↓ウ （すべて できて 正かい）

二 1 ウ

三 1 いもうと 2 ず 3 きしや 4 き（る） 5 たか（い）

四 1 貝 2 虫 3 手 4 糸 5 月

■ 考え方

一 1 わたげが ひらく までの ようすに ついて、どのような じゅんじよで
せつめいしているかに 気をつけて、読む ことが 大切です。

二 1 上田さんが、せつめいしている じゅんじよで くしだんごを かくと、
どのような 絵に なるか そうぞうして みる ことが 大切です。

取り組んでみよう！

■ つぎの 線部の カタカナを、漢字で ていねいに 書きましょう。

1 ガツコウに 行く。

3 タダしい 書き方。

2 よい テンキだ。

4 おカネを はらう。

こたえ

金 4

（いし）正 3

天気 2

学校 1

■ 正答

- 一 1 (例1) 牛(や) やぎ(など)
(例2) らくだ(や) 馬(など)
※牛、やぎ、らくだ、馬、トナカイの中から、二つ書いてあれば正解です。

2 イ

3 ヨーグルト

ニ 1 あ(ける) 2 あらわ(す) 3 いみ 4 よそう 5 へんじ

三 1 鳴(らす) 2 歌(う) 3 遠(く) 4 星空 5 顔

■ 考え方

- 一 1 — 線①の「いろいろな動物」について、動物という言葉を手がかりにして、どんな動物かを考えながら読むことが大切です。
2 第④だん落の内ようや「くでしようか。」を手がかりにして、だん落のはたらきを考えることが大切です。
3 — 線②の「変身する」について、「変身」という言葉を手がかりにして、何に変身するのかを考えながら読むことが大切です。

取り組んでみよう！

- 次の——線部の漢字の正しい読み方をひらがなで、カタカナを漢字で、いねいに書きましょう。

今日は晴天なので、妹といっしょにノハラまでアルク。

1 [] 2 [] 3 [] 4 []

答え

(く) 傘 ヲ 虫 蜂 エ スミイ 乙 アニキ

一学期サポート問題(第二回) 国語 小四 【児童用】

■ 正答

- 一 1 (例1) 敵から身を守ることができから(十五字)
(例2) 貝がらに付けると、敵から身を守るため(十九字)
※「敵」を「てき」と平仮名で書いてもよいです
- 2 ⑧
- 二 1 かんしん 2 じてん 3 わか(れる) 4 じゅんばん 5 しるし
- 三 1 都合 2 平等 3 美(しい) 4 研究 5 病院

■ 考え方

- 一 1 谷口さんがノートにまとめている「ヤドカリが、イソギンチャクを貝がらに付けている理由」は、段落①に問いの文が書かれ、段落⑤にそれに対する答えが書かれています。ここでは、段落⑤にある「敵から身を守る」という言葉を使って書くと正答になります。

- 2 谷口さんがノートにまとめている「ヤドカリとイソギンチャクがいつしよになる方法」は、段落⑦に「どのようにしていつしよになるのか、水そうで観察しました。」と書かれており、その後の段落⑧にいつしよになる方法が書かれています。

取り組んでみよう！

■ 次の 線部のカタカナを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 弓矢をハナつ。
2 シャシンをとる。

答え

- (い) 泳 ヲ (い) 寒 3 真夜中 2 (こ) 放 1

一学期サポート問題(第二回) 国語 小五 【児童用】

■正答

- 一 1 (例1) 海の中でくらす動物たちは、深く長くもぐることができる一方で、意外とゆっくり泳いでいること。(四十五字)
- (例2) 海の中でくらす動物たちは、つかれることなく泳ぎ続けられるちょうどよい速さを選んでいること。(四十五字)

- 2 動物たちのくらしぶり(十字)
- 知りたいこと(六字)

※完全解答

- ニ 1 ようき 2 しつもん 3 ぎじゅつ 4 ちしき 5 たし(かめる)
- 三 1 席 2 飛(ぶ) 3 包帯 4 料理 5 岐阜

■考え方

- 一 文章を読んで理解したことをもとに自分の考えをまとめるときには、文章を読んで理解したことについて、自分がもっている知識や理解した内容と結び付けて読むことが大切です。

取り組んでみよう!

■ 次の——線部の漢字の正しい読み方を、ひらがなで書きましょう。

- 1 体を反^レらす。

- 2 子どもを養^レう。

■ 次の——線部のカタカナを、漢字でていねいに書きましょう。

- 3 ルールをセツメイする。

- 4 ドリョクを続ける。

答え

ハヤシ

ヲ

目録

ヨ

(し)

ひつや

乙

(せう)

セ

ー

一学期サポート問題(第二回) 国語 小六 【児童用】

■正答

一 1 ① ウ

② イ

2 宗教的・文化的な目的

3 モアイ像はく作られる。

二 1 のぞ(く) 2 こきゆう 3 こううりよう 4 かんけつ 5 しょどう

三 1 耕(す) 2 版画 3 絶景 4 備(える) 5 確率

■考え方

一 1 段落と段落の関係をとらえるときは、「まず」「次に」「さらに」などの接続語に着目しましょう。

2 「祖先を敬うため」は、モアイ像を製作する目的なので正解になりません。また、「石切り場から運ぶため」は、何を運ぶかが分からないので、正解になりません。

3 「製作」は「物をつくること」という意味なので、「作る」「作られる」等の言葉に着目します。

具体的な内容を書き表すときは、くわしく書かれてある事例に着目したり、同じような意味を表す言葉で表現されている部分を手がかりにしたりしましょう。

取り組んでみよう！

■ 次の——線部のカタカナを、漢字でていねいに書きましょう。

1 試合でやブれる。

〔 〕

3 農業をキカイ化する。

〔 〕

2 布がヤブれる。

〔 〕

4 キカイ体そうをする。

〔 〕

答え

器械

4

機械

3

(ろれ)破

2

(ろれ)敗

1